②東京ブランドアイコンのデザインマニュアル

※本デザインマニュアルでは、東京ブランドアイコンを「アイコン」と表示します。

目次

②-1　東京ブランドアイコンについて　1〜
②-2　東京ブランドアイコンの展開カラー　2〜
②-3　東京ブランドアイコンの展開カラーと背景色　3〜
②-4　東京ブランドアイコンのアイソレーション　5〜
②-5　東京ブランドアイコンの最小使用サイズ　6〜
②-6　東京ブランドアイコンの使用禁止例　7〜
②-7　例外利用について　8〜

※本ガイドラインでは東京ブランド「アイコン」を東京ブランドアイコンと表示します。

②-1　東京ブランドアイコンについて

アイコンキャッチフレーズに込められたメッセージ

Tokyoを異なる文字で繰り返し、東京のイメージを印象づけるデザイン。
筆文字のTokyoとゴシック 体のTokyoは、江戸から続く伝統と最先端の文化が共存している東京の特色を表現している。
そうした部分をOld meets Newでも重ねて強調。伝統の部分は墨で、先進性は未来へ拡がる青い空をイメージしたブルーで表現している。
また、東京の新しい観光名所である渋谷のスクランブル交差点をイメージした「落款」をデザインして付けてある。

東京ブランドアイコン

基本形 1　Old meets New アリ

展開形 1　Old meets New アリ

基本形 2　Old meets New ナシ

展開形 2　Old meets New ナシ

メインカラー

C 0%　M 3%　Y 3%　K 95%

C 0%　M 85%　Y 70%　K 0%

C 86%　M 2%　Y 0%　K 0%

モノクロ表示

C 0%　M 0%　Y 0%　K 90%

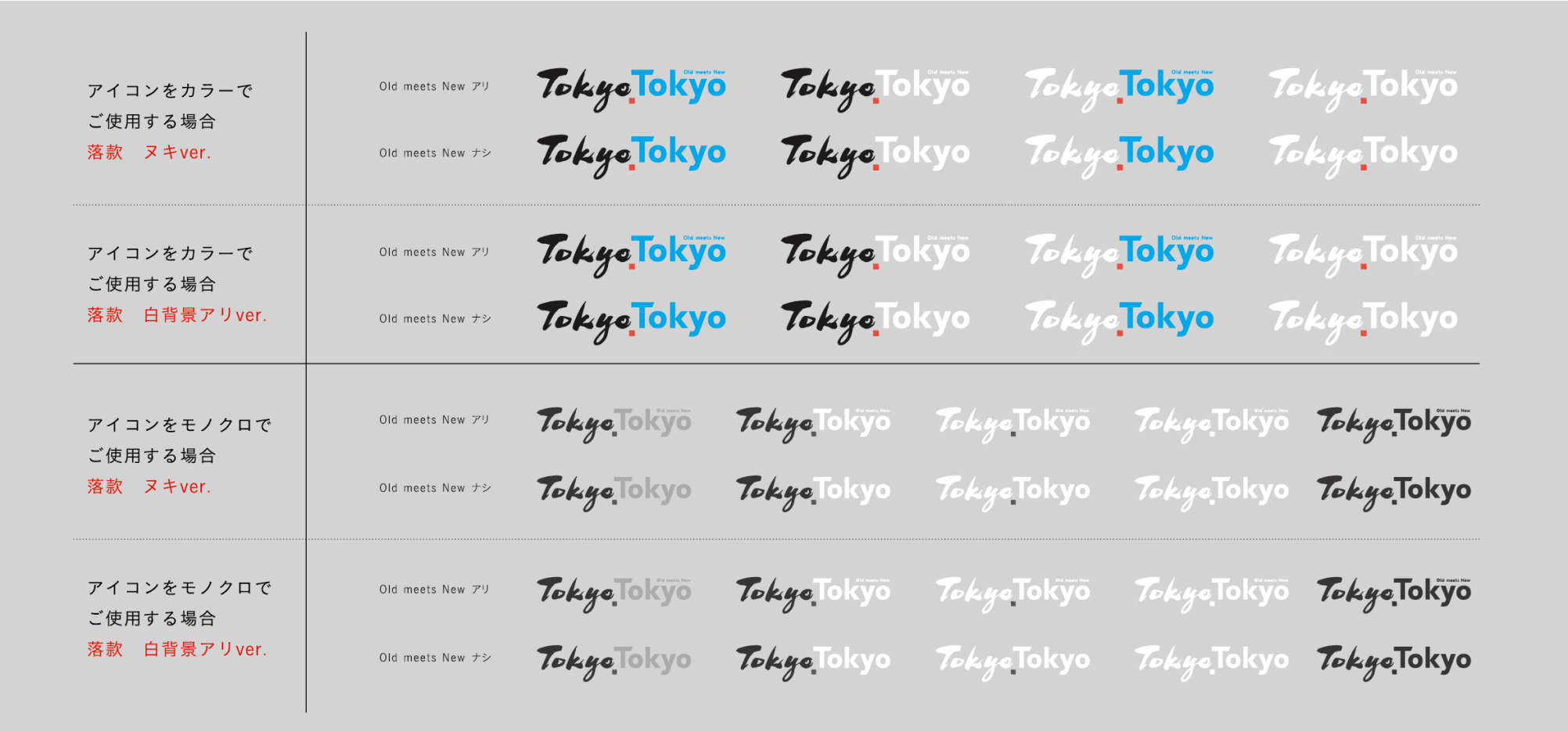
C 0%　M 0%　Y 0%　K 80%

C 0%　M 0%　Y 0%　K 45%

C 0%　M 0%　Y 0%　K 100%

②-3　東京ブランドアイコンの展開カラーと背景色

東京ブランドアイコンの展開カラーと背景色
落款は可能な限り、視認性を損なわないように、下記よりふさわしいものを使用してください。「落款」はできる限りヌキ表示を優先して使用して下さい。
場合によっては、白背景アリの使用も可です。視認性が保たれているかどうかチェックし、適切なものをご使用ください。

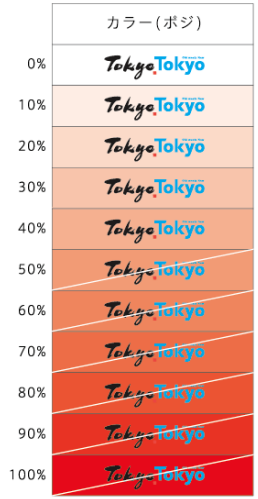


②-3　東京ブランドアイコンの展開カラーと背景色

東京ブランドアイコンの展開カラーと背景色

下図は、白以外の様々な濃度の背景色（また写真など）にアイコンを表示する際のイメージを示しています。

背景色の濃度によっては、アイコンの視認性が悪いため、表示できないカラー展開もあることに留意してください。



②-4　東京ブランドアイコンのアイソレーション

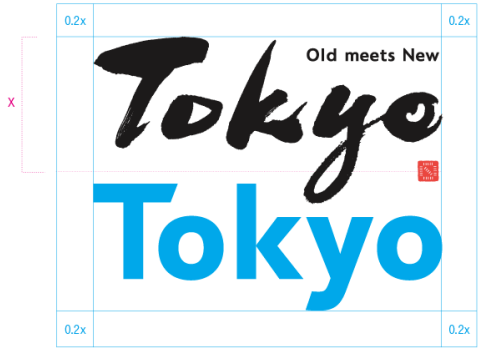
アイソレーション（保護エリア）

アイコンの表示は独立性、識別性をもって行うことが重要です。そのため、表示する際にはその周辺に一定のアイソレーション（保護エリア）を設け、この領域内には他のデザイン要素や文字など表示してはいけません。

下図に示したのは、確保すべき最小限の保護エリアですが、表示にあたっては可能な限り大きな余白スペースを設けるよう配慮してください。

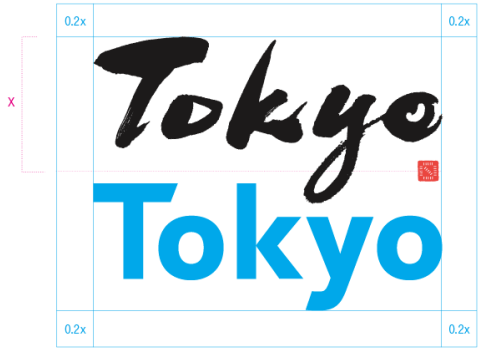
基本形 1　Old meets New アリ

展開形 1　Old meets New アリ



基本形 2　Old meets New ナシ

展開形 2　Old meets New ナシ



②-5　東京ブランドアイコンの最小使用サイズ

アイコンの表示の最小使用サイズは下記までとします。

Old meets New アリ

Old meets New アリ

Old meets New ナシ

Old meets New ナシ

②-6　東京ブランドアイコンの使用禁止例

このページには、アイコンを表示する上で誤りがちな使用例を表示しています。
一貫したブランドコミュニケーション展開を行うためにも、アイコンの誤用は避けてください。

太さを変えてはいけません

カラーシステム以外の色に変更をしては
いけません（単色表示も不可）

印刷物等において3D表現をしてはいけません

変形してはいけません

印刷物においてシャドウをつけてはいけません

一部だけを使用してはいけません

書体を変えてはいけません

タテ組みを制作してはいけません

規定されている以外に文字組、バランスを
変えてはいけません

アウトライン表示やフチで囲ってはいけません

パースをつけて表示してはいけません

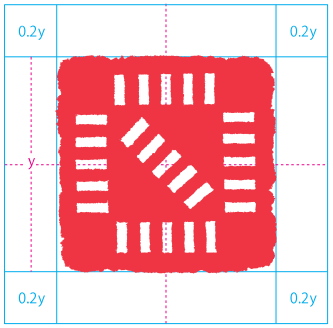
他要素やマークをロゴの上に重ねては
いけません

②-7　例外利用について

知事が認める場合は以下の利用方法を認めるものとする。
「落款」「Old meets New」は、単独使用が可能です。

「落款」のみの使用について

アイソレーション　（保護エリア）

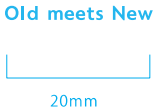


最小使用サイズ

上図に示したのは、確保すべき最小限の保護エリアですが、
表示にあたっては可能な余白スペースを設けるよう配慮してください。

「Old meets New」のみの使用について

最小使用サイズ



展開カラーについては、「東京ブランドアイコンの展開カラーと背景色」に従ってください。

②-7　例外利用について

ひとつのアイテムの中であれば筆文字とゴシックとを分割することも可能です。

東京ブランドアイコンのデザインマニュアル　Ver.06

作成日　令和5年6月30日

本ガイドラインの一部または全部を発行者の事前承認なしに改編することを禁じます。
本ガイドラインに記載された内容は予告なしに変更されることがあります。